

小児科用

インフルエンザ予防接種予診票

お申込みしていますか はい いいえ

今シーズンの接種 1回目 2回目

		診察前の体温		度	分
住	所				
受ける人の氏名		男	生年	年	月 日生
保護者の氏名		女	月 日	(満 歳	ヵ月)

質問事項	回答欄		医師記入欄
今日受ける予防接種について説明書(インフルエンザワクチンの接種を受けられる方へ)を読みましたか。	はい	いいえ	
あなたのお子さんの発育歴についておたずねします。 出生体重()g 分娩時に異常がありましたか。	あった	なかった	
出生後に異常がありましたか。	あった	なかった	
乳児健診で異常があると、いわれたことがありますか。	あ	な	
今日、体に具合の悪いところがありますか。 具合の悪い症状を書いてください。()	はい	いいえ	
最近1ヵ月以内に病気にかかりましたか。 病名()	はい	いいえ	
最近1ヵ月以内に家族や遊び友達に麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜなどの病気の方がいましたか。 病名()	はい	いいえ	
1ヵ月以内に予防接種を受けましたか。 予防接種名()	はい	いいえ	
生まれてから今までに特別な病気(先天性異常、心臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他の病気)にかかり医師に診察を受けていますか。病名()	はい	いいえ	
その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいといわれましたか。	はい	いいえ	
ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか。()歳頃	はい	いいえ	
そのときに熱がでましたか。	はい	いいえ	
薬や食品(特に卵)で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか。	はい	いいえ	
お子さんの中に先天性免疫不全と診断されている方はいますか。	はい	いいえ	
今回までに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか。 予防接種の名前()	あ	な	
家族に予防接種を受けて具合が悪くなった人はいますか。	はい	いいえ	
6ヵ月以内に輸血あるいはガンマグロブリン(注)の接種を受けましたか。	はい	いいえ	
今日の予防接種について質問がありますか。	はい	いいえ	
医師記入欄		医師サイン	
以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は(可能・見合わせる)			

予診の結果を聞いて今日の予防接種を受けますか(はい・見合わせます)
保護者サイン

使用ワクチン名	接種量	実施場所・医師名
ワクチン名	(皮下接種)	実施場所
Lot No.	ml	市立根室病院
		医師名
		接種年月日 令和 年 月 日

(注)ガンマグロブリンは、血液製剤の一種で、A型肝炎などの感染症の予防目的や重症の感染症の治療目的などで注射されることがあり、この注射を3~6ヵ月以内に受けた方は、麻しんなどの予防接種の効果が十分に出ないことがあります。

インフルエンザワクチンの接種を受けられる方へ

インフルエンザの流行は、毎年初冬から春先にかけてみられ、特に1月から2月に流行するので年内にワクチンを接種しましょう。

インフルエンザは、ひとたび流行するとその伝染速度はきわめて早く、ときに世界中に大流行を起こします。

インフルエンザにかかりやすいのは学童を中心とする小児ですが、かかると重症になるのは、高齢者や身体の弱い方です。

平成6年から予防接種法の改正でインフルエンザワクチンは任意接種となりましたが、近年、高齢者や慢性呼吸不全疾患、乳幼児を中心に重症化防止のため、ワクチン接種を求める声が上がってきました。

<予防接種を受ける時の注意>

1. 母子手帳を忘れずに持参して、家を出る時に必ず体温を測ってから来て下さい。
2. 予診票はよく読んで、必要事項を正確に記入し、母子手帳にはさんで提出して下さい。
3. わからないことがあれば医師に相談して下さい。
4. インフルエンザのワクチンは、高度に精製されていますが、にわたりの卵を用いてつくりますので、たまご（鶏卵）を食べてじんましんや下痢の症状のする人は、医師に相談してください。
5. 13歳未満の小児で、2回目の接種は、1回目接種後より4週間目（医師の指示によります）に接種して下さい。

<予防接種の効果>

インフルエンザウイルスには、A・B・C型があり、このうちAとBの二つが毎年少しずつ変異して流行をおこします。

特にA型は、約十年から数十年ごとに大きな変異を起こし、全世界的な流行を起こすといわれています。

インフルエンザの皮下接種では、鼻腔内粘膜から侵入するウイルスを完全に防ぐことは難しいといわれていますが、血液中に多量の抗体ができます。

予防接種をすることにより、血液中の抗体が直接働くので多少ウイルスが変異していても肺炎などの重症化に効果を発揮します。

<接種後の症状>

予防接種は、体にワクチンという異物を入れることになるため、発熱したり、注射したところが赤くはれたり痛んだりすることがあります。通常2～3日中に消失します。

<接種上の注意>

1. ワクチン接種後、30分間は異常症状が出た時の対応のため必ず病院内にいて下さい。
2. 接種した部位は清潔に保って下さい。
3. 接種後、特に変わったこと（特に高熱が続いたり、けいれんを起こす様な時）があれば、すみやかに医師の診察を受けて下さい。